

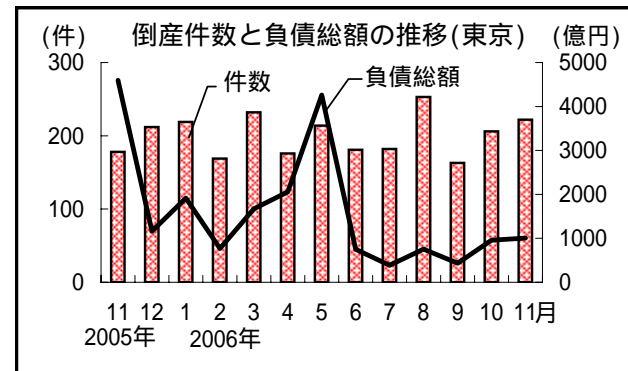
東京の企業倒産状況

2006年11月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比24.7%増加、負債総額は前年同月比78.1%減少

東京都			
件数	222	負債額10億円以上の倒産件数	19
前年同月比	24.7%	前年同月比	72.7%
対全国比	20.3%	資本金1億円超の倒産件数	10
負債総額	100,444 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	78.1%	倒産企業総従業員数	1,739人
対全国比	22.7%	前年同月比	21.1%
		対全国比	18.7%

全国	
件数	1,091 件
前年同月比	2.1%
負債総額	441,638 百万円
前年同月比	45.4%



業種別件数	業種別		原因別		形態別		
	件数	前年同月比	件数	構成比	件数	構成比	
建設業	24	14.3%	販売不振	163	73.8%	破産	139
製造業	44	22.2%	既往のしわ寄せ(赤字累積)	25	11.3%	特別清算	11
情報通信業	24	118.2%	売掛金等回収難	3	1.3%	特別清算	11
運輸業	3	50.0%	(不況型計)	191	86.0%	特別清算	11
卸売業	37	23.3%	構成比	86.0%	破産	139	
小売業	16	33.3%	放漫経営	7	3.2%	特別清算	11
不動産業	7	22.2%	構成比	3.2%	過小資本	1	
飲食店・宿泊業	11	57.1%	他社倒産の余波	22	9.9%	過小資本	1
医療福祉・教育学習	3	25.0%	構成比	9.9%	信用性低下	0	
サービス業	51	45.7%	在庫状態悪化	0	0.0%	信用性低下	0
その他	2	50.0%	設備投資過大	1	0.5%	在庫状態悪化	0
			その他	0	0.0%	在庫状態悪化	0
			法的整理	162	73.8%	在庫状態悪化	0
			破産	139	61.3%	在庫状態悪化	0
			特別清算	11	4.9%	在庫状態悪化	0
			銀行取引停止処分	59	26.5%	在庫状態悪化	0
			その他(内整理)	1	0.5%	在庫状態悪化	0

注) 負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

- 倒産件数は、222件(前年同月比24.7%増)となり、前年同月比で2か月連続の増加となった。
- 負債総額は、1004億4400万円(前年同月比78.1%減)となり、前年同月比で6か月連続の減少となった。負債額10億円以上の倒産は19件となり、負債額100億円以上の倒産は2件であった。
- 業種別件数では、サービス業(51件)、次いで製造業(44件)、卸売業(37件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は191件となり、倒産件数における構成比は86.0%となった。
- 形態別では、破産(139件)、次いで銀行取引停止処分(59件)、民事再生法(12件)の順となった。
- 地域別で見ると、件数では、港区(24件)、次いで足立区(18件)、千代田区、中央区、渋谷区(すべて17件)の順となった。負債額では、港区(325億円)、次いで渋谷区(212億円)、中央区(89億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,739人となり、前年同月の1,436人と比べ21.1%増加した。

